

シリーズ①:生駒市水道事業ビジョン「安全」

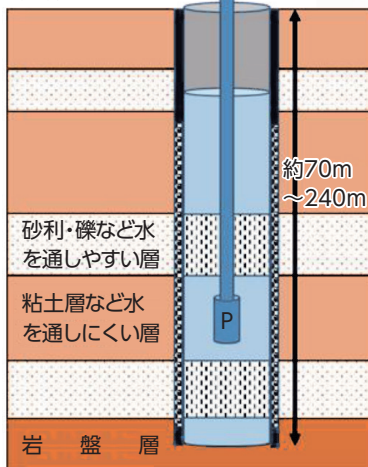
～生駒市の水はどこからくるの～

「生駒の水道水」は、 生駒市の地下水と宇陀川・吉野川の水からできています

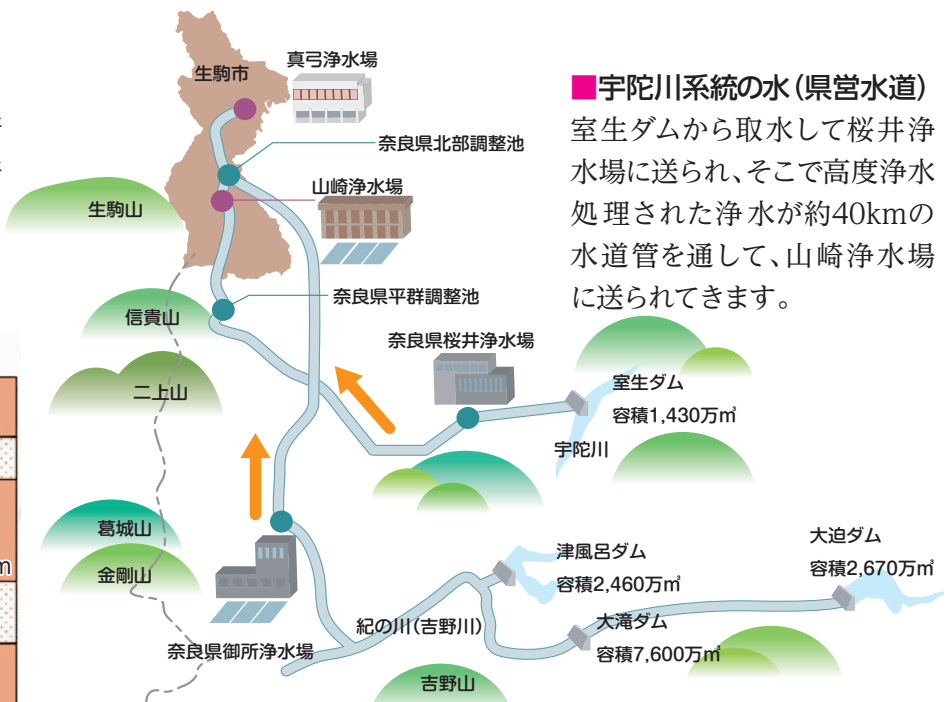
■自己水(地下水)

本市の地下水は、市内21か所の深井戸から汲み上げ、山崎浄水場と真弓浄水場に送られ、飲める水(浄水)に処理しています。

深井戸



P:ポンプ



■宇陀川系統の水(県営水道)

室生ダムから取水して桜井浄水場に送られ、そこで高度浄水処理された浄水が約40kmの水道管を通して、山崎浄水場に送られてきます。

■吉野川系統の水(県営水道)

水の環境基準で最もきれいな水に分類されている紀の川(吉野川)から取水して御所浄水場に送られたあと浄水として、約40kmの水道管を通して山崎浄水場と真弓浄水場に送られてきます。

豆知識

世界中で水道水をそのまま飲める国は？

国土交通省「令和2年度版日本の水資源の現況」によると水道水をそのまま飲める国は世界196か国中わずか12か国しかありません。アジアでは日本が唯一、水道水をそのまま飲める国です。

アジア地域	日本
オセアニア地域	ニュージーランド
ヨーロッパ地域	フィンランド・スウェーデン・ノルウェー・デンマーク・オランダ・オーストリア・アイルランド・アイスランド・セルビア共和国・モンテネグロ

(水道水をそのまま飲める国一覧)

《数字で見る水道水》

- ▶ 1年間に配った水の量 12,280,541m³
- そのうち 自己水 約34%
- 県営水道 約66%
- ▶ 1日の水の平均使用量 33,645m³
- ▶ 1年間で最も水道水を使った日 12月31日
- 使用量 37,872m³

普段、他府県へ通勤・通学している人も大晦日のこの日は家で過ごし、大掃除や料理などにいつもより水が使われているようです。

(令和2年度データ)